



2025年2月6日

各位

会社名 株式会社インテージホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 仁司 与志矢
 (コード番号 4326 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 竹内 透
 電話番号 03-5294-7411(代表)

2025年6月期第2四半期(中間期)の業績予想と実績値との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年8月7日に公表した2025年6月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

併せて、2025年6月期通期連結業績予想につきましても、以下の通り修正しましたのでお知らせいたします。

1. 2025年6月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値との差(2024年7月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,500	百万円 1,100	百万円 1,100	百万円 2,000	円 銭 52.48
実績値(B)	32,027	1,781	1,744	2,017	52.88
増減額(B-A)	△472	681	644	17	
増減率(%)	△1.5	62.0	58.6	0.9	
(ご参考) 前期中間期	30,739	1,530	1,640	1,015	

2. 2025年6月期通期連結業績予想の修正(2024年7月1日~2025年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 68,000	百万円 3,800	百万円 3,800	百万円 3,700	円 銭 97.04
今回修正予想(B)	68,000	4,500	4,500	3,750	98.21
増減額(B-A)	0	700	700	50	
増減率(%)	0.0	18.4	18.4	1.4	
(ご参考) 前期	63,279	3,289	3,543	2,456	

3. 差異および修正の理由

2025年6月期第2四半期(中間期)は、ビジネスインテリジェンス事業が顧客企業のDX推進に伴うデータ活用ニーズの高まりを背景に好調に推移し、計画対比で増収増益となりました。

マーケティング支援(消費財・サービス)事業およびマーケティング支援(ヘルスケア)事業は計画対比で減収となったものの、業務効率化や固定費削減などのコスト最適化施策により、利益面では計画を上回りま

した。

また、当期に実施した CRO 事業譲渡に係る諸費用が計画比で減少したことも、利益改善に寄与しました。これらの結果、売上高は前回予想を若干下回ったものの、利益面では、営業利益ならびに経常利益は前回予想を大きく上回る結果となり、親会社株式に帰属する中間純利益は計画外の投資有価証券評価損(特別損失)等の影響もあり前回予想比微増となりました。

2025年6月期通期の連結業績予想については、第2四半期(中間期)までの業績および事業環境を考慮し、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益を上方修正することといたしました。今後ビジネス状況が変化し、業績予想の修正等が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上